

腹腔鏡手術を受けられる方へ

KCH-251-06-0222-004

患者氏名：								
経過 (日付)	入院前 (外来)	入院日 月 日	手術当日		手術1日目 月 日	手術2日目 月 日	【退院予定日】 月 日	退院後 初回受診時
			手術前	手術後				
到達目標		・入院生活について理解できる。 ・手術について理解できる。 ・術前に37.5度以上の発熱がない。 ・身体的準備ができています。	・術前に37.5度以上の発熱がない。	・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・麻酔から覚めることができる。 ・手術創部に問題がない。	・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・肺塞栓症の症状(胸痛・動悸など)がない。 ・手術創部に問題がない。 ・歩く事ができる。	・肺塞栓症の症状(胸痛・動悸など)がない。 ・鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。 ・手術創部に問題がない。	・日常生活の注意点について理解できる。	! ☆☆退院後にの退院後初回外来受診日を待ちます。受診を待たずに受診してください。
治療・処置	【検査】 術前検査(採血レントゲン・心電図・肺機能検査等)があります。 【薬】 ・お薬を飲まれている方はお薬手帳を確認させていただきます。 ・医師から中止と言われた薬は内服しないでください。 ※必要な方のみ	主治医の診察があります。 毛剃りと臍処置を行います。 手首にネームバンドを付けます。 弾性ストッキングの採寸を行います。 夕食後に下剤を内服します。 (下痢の場合は内服しません。)	手術の前に点滴を行います。 (行わない場合も場合があります。) 排便がない場合は浣腸を行います。 弾性ストッキングを履きます。 手術に行く時はコンタクトレンズ、眼鏡、義歯、下着は外して行きます。	手術室から点滴をしたままです。 痛み止めを使用できますので痛みがある場合には看護師に声をかけて下さい。	屋まで点滴が続きます。	退院診察があります。		
検査・受診		術前歯科受診があります。 その他必要と判断された場合には検査を行うこともあります。			朝に採血を行います。 注射器			
安静		特に制限はありません。 病棟から離れる場合は看護師に声をかけてください。	特に制限はありません。 病棟から離れる場合は看護師に声をかけてください。	ベッド上安静です。 寝返りなどは行えます。	朝8時まではベッド上で過ごしてください。 それ以降に看護師と一緒に立つ練習をしてからトイレまで歩きましょう。 歩行器	病棟内を歩きましょう。	特に制限はありません。 どんどん動いて体を慣らしていきましょう。	
食事		夕食まで普通食です。	絶食です。 水分は指示があるまで飲むことができません。 禁止	絶食です。 水分の開始時は、看護師から伝えます。	朝から全粥食です。	普通食です。		
排泄		病棟または部屋のトイレをご利用ください。	術前にトイレを済ませてください。	尿管が入っています。	歩けるようになれば尿管を抜きます。			
清潔		病棟のシャワーをご利用ください。 シャワー			看護師が体拭きを行います。 タオル		シャワーに入れます。 次回の診察までは湯船にはつかれません。シャワーか、かけ湯だけになります。 シャワー	
説明	・主治医の診察があります。 ・看護師から手術前説明があります。 ・入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 ・術前外来受診があります。(看護師より入院前生活情報に関しての聞き取りがあります。) ・術前歯科受診があります。 ※必要な方のみ	主治医より手術の説明があります。 必要時、麻酔担当医が訪室します。 看護師が入院について説明します。	手術時間は()時からの予定です。 場合によって予定時刻より前後することもありますので、ご家族の方は手術の予定時刻の2時間前には病院に来てください。 (朝8時30分の手術の方は8時までに来てください。) 家族 手術中	手術後、ご家族に主治医から説明があります。 医師		医師から退院後の生活について説明があります。	看護師から退院後の生活について説明があります。 家	

《準備物品》 手術当日に使用:手術用下着セット、ティッシュ1箱、吸い飲み(曲がるストロー)、靴下、羽織物 手術翌日以降に使用:ナブキン2～3枚、スプーン

※この表は入院～退院までのプランを一覧にしたものです。状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

注意: 予防接種を4週間以内に受けられていると、手術が延期されるケースがあります。近日で接種の予定がある方は、必ず医師に確認をお願いします。